

熊本地震をはじめ近年、九州でも地震による被害が続発する中、こうした自然災害にどう備え、対処するかは土木の分野でも喫緊の課題となっています。そこで、今年度の「九州建設技術フォーラム」ではメインテーマを「技術の力で、防災・減災、そして国土強靱化へ」とし、災害から暮らしを守り、災害に強い地域づくりを支える建設技術の最新情報を提供します。講演では、防災・減災・縮災の分野におけるエキスパートを講師に迎え、興味深い話を披露いただきます。今回も多彩な技術情報を展示いたしますので、多くのご来場をお待ちしております。

Program

10/8[火]

10/9[水]

- ◎ 12:30～ **【受付開始】 2Fロビー**
- ◎ 13:00～13:15 **【開会式】 3Fメインホール**
実行委員会委員長挨拶
- ◎ 13:15～14:05 **【基調講演】 3Fメインホール**
「巨大地震時の社会インフラの重要性」
講師／関西大学特別任命教授 河田 恵昭 氏



【プロフィール】
関西大学社会安全学部・社会安全研究センター長・特別任命教授(チエアロフェッサー)。工学博士。専門は防災・減災・縮災。現在、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長(兼務)のほか、京大防災研究所長を歴任。京都大学名誉教授。2007年国連SASAKAWA防災賞、09年防災功労者内閣総理大臣表彰、10年兵庫県社会賞受賞、14年兵庫県功労者表彰、16年土木学会功績賞、17年アカデミア賞、18年神戸新聞平和賞受賞。現在、中央防災会議防災対策実行会議委員、日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。

- ◎ 14:05～17:00 **【技術情報の提供】**
 - ◆ 1Fロビー
ブース展示/自治体パネル展示
 - ◆ 2F多目的ホール
ブース展示/ポスターセッション/
i-Construction・新技術相談 他
 - ◆ 4F小会議室(402・403)
プレゼンテーション(14:15 開始)

- ◎ 9:30～ **【受付開始】 2Fロビー**
- ◎ 10:00～16:30 **【技術情報の提供】**
 - ◆ 1Fロビー
ブース展示/自治体パネル展示
 - ◆ 2F多目的ホール
ブース展示/ポスターセッション/
i-Construction・新技術相談 他
 - ◆ 4F小会議室(402・403)
プレゼンテーション(10:30 開始)

同時開催

インフラメンテナンス 国民会議九州フォーラム

第3回ピッチイベント開催

【会場】4F(409・411・412会議室)
【時間】13:00～16:30

リクルーティングプレゼンテーション

参加費無料

【プレゼンテーション担当機関】

(※プレゼンの順番等の詳細は、当日会場にて確認を)

日程 10月8日(火) 14:30～
10月9日(水) 10:00～(予定)
会場 4F(413・414会議室)

建設業界への就職に関心をお持ちの学生のみなさんを対象とした、土木コンサルタント関係機関等による業務説明会を行います。就職を控えた大学生・専門学校生・高校生の参加をお待ちしております。

一般社団法人建設コンサルタンツ協会/一般社団法人日本橋梁建設協会九州事務所/一般社団法人日本建設業連合会九州支部/一般社団法人日本理立・浸透協会九州支部/一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/一般社団法人全国測量設計業協会九州地区協議会

★ 技術情報の提供 ★

【ブース展示】

(1Fロビー・2F多目的ホール)

応募された技術を、下記分類ごとパネルや模型等を使って紹介します。

安全・防災 品質 環境
コスト 維持管理 ICT

※1Fロビーは、実演が主体の展示



【プレゼンテーション】

(4F 402・403会議室)

応募された技術について、下記分類ごとに発表を行います。(発表12分質疑応答3分)

安全・防災 品質 環境
コスト 維持管理 ICT

学会・発注者の情報提供
◎土木学会 ◎地盤工学会
◎九州橋梁・構造工学研究会 ◎国土交通省
◎九州県内の自治体



【ポスターセッション】

(1Fロビー・2F多目的ホール)

主催団体や大学等の若手研究者の発表及び自治体の事業紹介の場です。



2F:研究機関等のパネル等展示



1F:自治体関係パネル展示

【新技術相談、i-Construction相談】

(2F多目的ホール)

九州地方整備局職員が、新技術及びi-Constructionに関する相談に対応いたします。



【「出展技術概要集」(CD-R)の配布】

応募されたすべての技術を下記分類ごとに取りまとめた資料集を来場者全員に配布いたします。

安全・防災 品質 環境
コスト 維持管理 ICT

継続教育(CPD登録)について

当フォーラムでは、(公社)土木学会、(一社)全国土木施工管理技士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会等のプログラム認定を受ける予定です。その他の団体及び会員の方でも申請することができます。

